



煌 煌



令和2年1月9日発行
第 11 号

あきらめる前にすべきこと

教頭 柳原昌人

昨年末、NHKの番組で、92歳で亡くなった元国連難民高等弁務官の緒方貞子さんの特集をしていた。緒方さんは、63歳で国連難民高等弁務官に着任し、紛争等で行き場を失った難民の支援のため尽力した人である。番組では、家事に専念していた緒方さんがどのようないきさつで国連に入り、その後、国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）のトップとなって、どのような難民支援を行ったのか詳細に紹介していた。中でも、緒方さんが難民の人々に寄り添う姿、多くの難民を救うために前例にとらわれずに下した決断に強い信念を感じ、心を打たれた。また、緒方さんの生き方に心を動かされ、緒方さんが残した言葉を支えにして仕事上の困難に立ち向かっている人たちに共感を覚えた。そこで、私が特に心に残った緒方さんの言葉を紹介したい。

「難局は乗り越えるためにある。乗り越える方法を考えなさい。向かい合ってぶち破れ」

番組では、部下の男性が「難民や外国人への支援が難しい状況に追い込まれていたときに、『あきらめる前に、乗り越える方法を考えなさい』とよく叱られました」と感慨深く話していた。それは、緒方さんの「人の命を守る」という信念の基に、緒方さん自身が心と体をかけ、大きな困難を乗り越えてきた言葉だからこそ、生きた言葉として心に響くのだと思う。

改めて自分を振り返ったときに、「自分がやりたいこと」「やるべきこと」に対して困難が伴うからと、やる前からあきらめてはいないかと考えさせられた。別の見方をすると「やりたいこと」を達成させるためには、1回や2回の難局（壁）に阻まれることが当然である。むしろ、何の障害もなくやりたいことが達成できるのであれば、それは、「本当にやりたい」ことに値しない小さな願望にすぎないのではないかとも思う。

新しい年のスタートにあたり、大きな夢や達成したい目標を立てている人も多いはずである。

「本当にやりたいこと」なのか「やるべきこと」なのかを深く考え、目標としたいものである。特に3年生は今まさに、自分が決めた目標を達成するための難局に直面しているところかもしれない。どうやって乗り越えるのか、その方法を考え実行に移してほしい。そして、壁の乗り越えた時の、達成感を味わってもらいたい。私自身も含め学校全体も、目標ではないが、義務教育学校開校という大きな達成すべきミッション（使命）を抱えている。ミッション達成のために、高い壁や分厚い壁もあるが、乗り越える方法を考え、実践したいと考えている。

- 1日（水）元日
- 5日（日）ありそカップ中学生ソフトテニス大会
- 8日（水）始業式 給食開始 書初大会
復習テスト（社会、国語）
- 9日（木）復習テスト（理科、英語、数学）
- 13日（月）成人の日
砺波ジュニアオープンインドアソフトテニス大会
- 18日（土）ジュニアオープンバドミントン大会
県中学新人バレーボール優勝大会

1月の行事予定



書き初め大会

1月8日(水) 5限、厳かな雰囲気の中で書きました。

金賞 1名

銀賞 2名

銅賞 3名 ※ 2年生は上手な人が多いです!



冬休みを終えて (冬休みの生活ノートより)



宿題と部活動をバランスよくできたと思います。宿題は大変なものもあったけど、計画的にすることができ、自由な時間も作れました。

充実した2週間でした。勉強は読みが甘く、最初の1週間はあまり宿題をしていませんでした。だから最後にたまってしまいました。1日の勉強時間を増やそうと改めて思いました。

受験へ向けてのテキスト学習も始まり、課題も去年より多めで大変でした。だからこそしっかり計画を立てることの必要性も分かり、そのおかげで家族や友達と充実した楽しい時間を過ごすことができました。

宿題を計画通りに終わらせることができず、最後に焦ってやってしまいました。このようなことがないようにきちんと計画を立て、早めに終わらせるように必ずしたいと思います。

家の手伝いをいつもよりでき、部活も毎回行ったので良かったです。そうじは大変だったけれど達成感がありました。

家族とゆっくり話したり、くつろぐことができたので良かったですと思います。来年はゆっくりできることはないと思うので、冬休みを堪能できてよかったと思います。

テレビやゲームの時間を決めて、制限すれば良かったと後悔しました。

新年の抱負 (冬休みの生活ノートより)



- 【学習面】
- 過去に習ったことをしっかり復習する。
 - 予習をしっかりやって次の授業に生かす。
 - 勉強時間を増やす。
 - テキストを予定通りに進め、他の学習も計画的にする。
 - 今まで以上に授業に熱心に取り組む。

- 【部活動】
- チームの力になる。
 - 練習をしっかりと大会で勝負!
 - 部活と勉強を両立する。
 - 家でトレーニングをできるだけ毎日する。
 - 練習で楽しめず、緊張感をもって取り組む。
 - 部活で一番多く、大きな声を出す!

- 【その他】
- 人を思いやる。
 - 早寝早起き。
 - メディアをあまり使用しない。
 - 趣味を見つける。
 - 読書を1日30分する。
 - 積極的に行動する!
 - 身の回りをきれいにする。
 - 生活リズムを安定させる。